

白門文京

中央大学学員会東京文京区支部会報

第7号

発行所

白門東京文京区支部事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷5-33-6

TEL. 03 (3814) 7059

FAX. 03 (3814) 0583

編集人 白門東京文京区支部広報委員会

発行人 支部長 大久保 治 男

支部長交代

三代目 大久保 治男



一九九六年四月創立の中央大学学員会(白門会)東京文京区支部は、田中祺益二代支部長、松沼茂事務局長を中心に会員諸氏のご協力により十一周年目に入ります。真に同慶の至りでありませぬ。

であり、人生においても、大学卒業と就職等が一つの大きなストーリーフェン(節目)であります。我が国では生涯「正」大学の出身?という会話が必ずつきまといまふ。胸を張って「中央大学!」と。

わたくしは昭和九年生まれですが、音羽幼稚園、東京教育大学付属小・中・高、それに隣接の中央大学法学部、大学院を修了。更に、東大の研究生・研究員として五年間本郷で「日本法制史」を研究して大学の先生になりました。要は、自宅も学校も全て文京区です。「文京老人」という

ことばがありますが、「文京区にプライドを持つていて、文京区以外では住まないガンコなひと。代々文京区なので庭も広く相続税を心配してマンションにでもしようと考えている人」という意味だそうです。わたくしは三代目「文京老人」です。田中会長の輝きしき十年の軌跡を引き継いで(十年目の節目に御勇退され顧問となられる。田中先輩に心より敬意と感謝を申し上げます。)不肖大久保がお引き受けしましたのも「文京老人」の一入だからであります。

幸い実力者松沼幹事長は御継統であり、副会長、監事の方々もがんばっていただいておりますので有難い極みです。

「母校は母港」時折気心の通ずる皆さんで集つて中央大学時代を思い出し青春のエネルギに各人でリセットしようではありませぬか。どうぞ皆さん何卒よろしく御協力の程お願い申し上げます。

略歴
昭33
昭35

現在

中大法学部卒
中大大学院修士修了
山梨県立大助教授を経て駒澤大学法学部・大学院教授(法学部部長、大学院委員長、教務部長、理事、苫小牧駒澤大学長等)
駒澤大学名誉教授、武蔵野学院大学副学長、常任理事
(非常勤)中大、上智大、国士大、創価大、帝京大、山梨大等で「日本法制史」を講ずる。
因特別史跡井伊直弼学問所「理本舎」当主(彦根城跡内)

大学の友人

中川 浩治

私は、二十年位前から大学同クラスの友人五名計六名で忘年会やら暑氣払い、加えて、この七、八年位前からは、年三、四回一泊観光旅行を兼ねたゴルフに行つております。全く気のおけない連中で、酒を飲んだり、他

愛のない話をしたりして、楽しく過ごします。私にとつては、本当に大切な時間です。

この友人らは、学生時代、勉強家で、それぞれ大企業に就職し、幹部となり役員をしたりした連中です。ですから、お互い同レベル、同じような経験をしています。定年を迎えて、ドイツに留学に行つたり、神主をやつたり、それぞれ

れ好きな生活をして、楽しんでいきます。

私は、といえば、学生時代は、録に、学校にも行かずに、危うく、落第するとところ迄行くようなフーテン生活をしておりました。そんな劣等生の私が、ヒョーンなところからこんな優秀な連中と付き合うことができたのも何かの縁と思つております。この連中の学生時代や会社生活の話は、本当に楽

しそうで、懐かしさです。私も、もつとキチンとした学生時代を送るべきだったと悔やんだりしますがよく考えてみると、その時分の私には、それは無理な注文で、所詮、できなかつたと思ひます。かような訳で、私の孫には、この連中のようにチャンと勉強して、悔いのない学生生活を送つてもらいたい、と願つております。

第十一回定時総会を開催

平成十八年五月二十四日(水)、文京区民センターにて文京支部第十一回定時総会が開催された。

第一部の総会では、一

報告及び二号議案平成十七年度収支決算報告及び監査報告、三号議案平成十八年事業計画、四号議案平成十八年収支予算案を満場一致で可決した。今回の総会は、二年に一度の役員改選に当り大久保治男先生が支部長に新任され、副支部長以下別表の通り再任または選任された。



写真

総会に引き続き第一部では、大久保治男新支部長(駒沢大学名誉教授・武蔵野学院大学副学長)による「田中支部長の輝かしき十年の軌跡を引

き継いで、お引き受けしました。」と新任の挨拶があった。その後、全員で記念写真を撮り、第三部の懇親会となった。来賓は

大学より常任理事出口純輔、学員会本部より佐藤光信副会長。それぞれお祝辞をいただき、遠藤正則顧問の乾杯の発声で宴がはじまった。出席者35名のおひとりおひとりから一言づつ自己紹介をいただき、「応援歌」、「中央大学校歌」、「権別の歌」を全員で合唱し、吉村副支部長による中締めで閉会となった。

平成18年度事業計画

事業名	実施時期
定時総会・懇親会	18年5月24日
本部行事	通年
結団厚形船、新年会(10周年行事)、ホームカミングデーへの参加	
サークル行事	通年
ゴルフ、俳句の会、観劇の会、異業種交流会、ハイキング、史跡散歩と食べ歩きの会、落語会その他の会を開催	
会報の発行、会員の募集	通年
役員会の開催	随時

平成18年度収支予算

<収入の部>				
事項	本年度	前年度	増減	説明
①会費	300,000	420,000	-120,000	年会費=3,000×100人
②懇親会費	150,000	250,000	-100,000	懇親会費=5,000×30人
③広告料	100,000	100,000	0	
④事業参加費	750,000	0	360,000	結団厚形船=9,000×20人 新年会=6,000×30人
⑤繰越金	224,940	176,968	47,972	
合計	1,134,940	946,968	187,972	
<支出の部>				
事項	本年度	前年度	増減	説明
①会議費	10,000	20,000	-10,000	会場費上げ料
②懇親会費	150,000	250,000	-100,000	総会懇親会費 150,000
③事務局費	130,000	150,000	-20,000	印刷経費 郵送料 事務費など
④会報発行費	350,000	400,000	-10,000	会報の発行
⑤事業費	400,000	0	400,000	結団厚形船 180,000 新年会 180,000 サークル行事=20,000×2
⑥外部活動費	50,000	100,000	-50,000	
⑦予備費	4,940	26,968	-22,028	
合計	1,134,940	946,968	187,972	

平成17年度収支決算

<収入の部>				
事項	決算額	説明		
①会費	291,000	会費3,000×97人		
②懇親会費	150,000	会費5,000×24人 大学 学員会より20,000 会費先付なし		
③広告料	0			
④繰越金	176,968			
⑤雑収入	317,000	125年度より12月1日 寄付金集金3,000 特別3 結団厚形船128,000(会費=600×16) 新年会186,000(会費=6,000×26人 大学=30,000)		
合計	934,971			
<支出の部>				
事項	決算額	説明		
①会議費	9,300	定例会費会場使用料9,300		
②懇親会費	144,561	17年度139,408 元5,000 上げ6,153		
③事務局費	113,950	総会=176,800 懇親会=11,140 印刷費17,600 年会費=14,110 伝呼費=4,000		
④事業費	402,720	結団厚形船=20,000 新年会=180,000 計=380,000 特別3=15,390 特別5=5,000 大学=20,000 特別3=15,390 特別5=5,000 大学=20,000 特別3=15,390 特別5=5,000		
⑤外部活動費	39,500	外部行事 寄付10,000 結団厚形船参加費10,000 都区内交流活動金 結団 新年会=29,500		
⑥予備費	0			
⑦繰越金	224,940			
合計	934,971			

上記のとおり報告します。 平成18年5月16日

支部長 田中 謙益
会計 利根川伸行

監査報告

私たちは、平成17年度の会計及び事業執行状況について役員から報告を受け、会計書類等を検査することにより監査した結果、適正に処理されていることを確認しました。

平成18年5月16日

監事 本橋 元一
監事 鳥谷 卓夫

平成17年度事業報告(文京支部 この一年の軌跡)

年月日	事業名	場所	参加人員
17-4-14	役員会(第19回)	レストラフ文京	12人
17-5-12	役員会(第20回)	レストラフ文京	9人
17-5-19	平成17年度 定時総会 懇親会	文京区民センター 2A	24人
17-6-14	役員会(第21回)	レストラフ文京	5人
17-8-2	結団厚形船(10周年) 懇親会 祝賀会	東京湾有明港	14人
17-8-11	役員会(第22回)	レストラフ文京	10人
17-9-9	東京大学文京区支部創立50周年記念式典	東京有明港	1人
17-9-12	100回 結団厚形船 新年会 祝賀会	支那館 計楽堂	16人
17-10-4	役員会(第23回)	レストラフ文京	7人
17-10-23	結団厚形船(10周年) 結団厚形船 結団厚形船	東京湾有明港 有明港	17人
17-11-19	東京大学文京区支部創立50周年記念式典	北12ア	4人
17-12-5	役員会(第24回) 新年会	上野公園	14人
18-2-8	平成18年度 役員会	養生会館	26人
18-3-28	役員会(第25回)	レストラフ文京	12人
毎月1回	俳句の会(1年12回)	文京区民センター外 6-9-9	
通年	会報発行(第112号)と125年度より12月1日 寄付金集金 50,000円		

白門東京文京区支部役員

支部長 大久保治男
副支部長 土屋 頼子

監事 吉村 博夫
顧問 中川 浩治

相談役 遠藤 正則
顧問 森田 政彦

幹事 松沼 卓夫
副幹事 松沼 茂

幹事 飯田 康人
副幹事 飯田 康人

幹事 利根川 伸行
副幹事 利根川 伸行

幹事 近藤 善則
副幹事 近藤 善則

幹事 窪田 時秀
副幹事 窪田 時秀

幹事 米岡 邦正
副幹事 米岡 邦正

幹事 村岡 隆雄
副幹事 村岡 隆雄

幹事 加藤 能久
副幹事 加藤 能久

幹事 大野 有光
副幹事 大野 有光

幹事 大野 正樹
副幹事 大野 正樹

幹事 玉井 三郎
副幹事 玉井 三郎

幹事 宇田 千賀子
副幹事 宇田 千賀子

納涼屋形船の夕べ

今年も盛大にお台場にくり出す！

第十一回「納涼屋形船」の夕べ

日時 八月八日(火)
開演 午後二時四十五分
場所 歌舞伎座
演目 八月納涼歌舞伎
吉原狐、団子売、
玉屋、駕屋
いずれも夏に相応しく、



軽く楽しめる演目でした。
今までにご出席いただいた
方にメールを送ってご
参加を呼びかけましたが
期間が短く少人数で残念
でした。
参加者 10名
大久保治男2名 一文字
俊雄2名 大橋雅子2名
田中祺益1名 中川浩治
1名 上屋頼子2名
(土屋頼子)

創立百二十五周年記念事業の
募金にご協力を！
母校中央大学の発展興
隆に寄与することを目的
とした募金活動は、六月
三十日現在文京区支部合
計が147万円です。所属団体
を文京区支部と明記して、
今後とも、より一層のご
支援ご協力をお願いいた
します。

母校中央大学の発展興
隆に寄与することを目的
とした募金活動は、六月
三十日現在文京区支部合
計が147万円です。所属団体
を文京区支部と明記して、
今後とも、より一層のご
支援ご協力をお願いいた
します。

白門文京区支部はあなたの会費で運営されています。会の
スムーズな活動のため左記要領で会費をお振り込み下さい。
年會費 二〇〇〇円
振込先 郵便振替 〇〇一六〇一三一五八一七七五
「白門会文京支部」代表 吉村博夫

会費振り込みに
ご協力下さい
歓迎!!女性会員
おもしろくて
楽しい行事いろいろ

文京区支部結成前からの
伝統行事、「納涼屋形船
の集い」は、九月五日(火)、
ネオンの瞬きを合図に予
定の七時、神田川の船宿
野田屋をゆらりと離岸し
夜の帳に沈む隅田川を一
路お台場へと向かう。
数日前から太平洋上で
日本を伺っていた大型台
風も、我らが屋形船に気
遣ってか、残暑の上産を
のこして東にそれ、ビー
ル党には絶好の屋形船日
よりとなった。

今年も十一回目の文京
区支部へ私の所属する年
次支部四二白門会が合流し
合わせて二十二回目の屋
形船の会
という豪
華?さで
参加者数
も二十八名
加えて十月、
母校中央
大学多摩
キャンパ
スで行わ
れる「留
学生と学
員との集
い」で学
員・留学



生の体験コーナーで実演
する江戸大神楽の家元、
丸一仙翁師匠と内弟子が
ボランティア参加で会を
盛り上げる。総勢三十名
の老若男女ならぬ老々男
女の面々は程度の差こそ
あれ、食べ放題、飲み放題
しゃべり放題、唄い放題
と四放題の大合唱で周り
の船を圧倒、台問よく大
神楽の妙技も織り込み、
お台場の夏の三時間はあ
つという間に過ぎた。
※参加者、文京区支部、
大久保新会長、田中前会
長をはじめ十八名、四二
白門会十二名、会費九千円。
(ビール党 松沼 茂)

そばと地酒
そば処
湯島 多なか
TEL/FAX 5684-8150

本物だからおいしい
当店では北海道幌加内農協と契約栽培
したそば粉を使用しております。
何卒楽しくお召し上がり下さい。

白門東京文京区支部

2006年(平成18年)

<p>株式会社 関東電気自主検査協会</p> <p>代表取締役 亀谷卓夫</p> <p>本社 〒112-0001 東京都文京区千石四-14 TEL 03-3946-4433 FAX 03-3946-4833</p>	<p>株式会社東 西社</p> <p>代表取締役 長 桃川龍一</p> <p>〒112-0001 東京都千代田区神田有田町一-15 第一大東ビル TEL 03-3558-1288 FAX 03-3558-1599</p>	<p>音羽印刷株式会社</p> <p>代表取締役 長 土屋一男</p> <p>本社 〒112-0001 東京都文京区本郷一-12-18 TEL 03-3568-5252 営業部 〒112-0001 東京都文京区本郷一-35 音羽ビル TEL 03-3568-1251</p>	<p>駒澤大学名誉教授 武蔵野学院大学副学長</p> <p>三代目 会長 大久保 治男</p> <p>本宅 産田城内井伊義智学園管理本舎 〒112-0001 東京都文京区千石二-16 自宅 〒112-0001 東京都文京区千石二-16 TEL 03-3946-1844</p>
<p>株式会社 駒込不動産</p> <p>専務取締役 奥野光績</p> <p>本社 〒112-0001 東京都文京区本郷一-11-18 支店 〒112-0001 東京都駒込区駒込一-5-18 TEL 03-3946-5518 TEL 03-3946-5518 FAX 03-3946-5518</p>	<p>和紙工芸品、民芸品の企画・制作 株式会社 松しん</p> <p>松沼 茂</p> <p>〒112-0001 東京都文京区本郷五-22-16 TEL 03-3558-7559 FAX 03-3558-7559</p>	<p>印刷ゴム印、各種プレート、金・ステンレス他金属印刷 兼 研 其他文字全般にわたるビジネス</p> <p>株式会社 京永堂</p> <p>代表取締役 吉村博夫</p> <p>〒112-0001 東京都文京区湯島一-11-11 サンビル TEL 03-3558-5555 FAX 03-3558-5555</p>	<p>株式会社 建報社</p> <p>取締役社長 一文字俊雄</p> <p>本社 〒112-0001 東京都文京区湯島一-11-18 TEL 03-3558-9688 FAX 03-3558-9688 大阪支店 〒112-0001 大阪府中央区橋筋町一-49-9 TEL 06-6622-4548 FAX 06-6622-4548</p>
<p>平和ビルサービズ株式会社</p> <p>代表取締役 近藤 正</p> <p>〒112-0001 東京都板橋区藤島一-17-6 TEL 03-3481-4104 TEL 03-3481-4104 FAX 03-3481-4104</p>	<p>税務相談・経理相談 経営相談・税務申告 松田茂税理士事務所</p> <p>税理士 松田茂</p> <p>〒112-0001 東京都文京区東上野四-5-14 キナビタルライフ東上野一-40号室 TEL 03-3946-8470 FAX 03-3946-8470</p>	<p>弁護士 中川 浩治</p> <p>中川・大塚法律事務所</p> <p>〒112-0001 東京都千代田区九段北四-11-11 市谷谷法曹ビル三-30号室 TEL 03-3558-4545 FAX 03-3558-4545</p>	<p>株式会社新製版</p> <p>代表取締役 西村友男</p> <p>〒113-0034 東京都文京区湯島一-10-16 TEL 03-3558-3558 FAX 03-3558-3558</p>
<p>— 広告募集 —</p> <p>名刺広告 5,000円/回 本文1/2段広告 5,000円/回 本文1段広告 10,000円/回</p> <p>事務局までお申し込みください。</p>	<p>— 原稿募集 —</p> <p>皆様からの投稿をよろしくお願いたします。 旅行記、学生時代の思い出など何でも結構です。写真を添えて下記宛にお送りください。メールでもお受けいたします。</p> <p>〒113-0001 東京都文京区白山1-21-4 美術印刷(株)精美堂 広報委員 利根川伸行 TEL 03-3813-4100 FAX 03-3813-4148 tonegawa@seibido.net</p>	<p>代表取締役 利根川伸行</p> <p>株式会社 精美堂</p> <p>〒113-0001 東京都文京区白山一-21-4 TEL 03-3813-4100 FAX 03-3813-4148</p>	<p>SUNCROSS</p> <p>編集・出版総合プロデューサー 株式会社 SUNCROSS</p> <p>代表取締役 窪岡善則</p> <p>TEL 03-3946-5568</p>

編集後記 平成17年度は諸般の事情で会報が発行されませんでした。新執行部のちと文京支部11周年を迎え、楽しい事業を行ってまいります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

編集委員 松沼茂、近藤正、加藤康人、窪岡善則、利根川伸行